

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

桜岡宿泊研修施設多機能型整備計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

北海道上川郡剣淵町

3 地域再生計画の区域

北海道上川郡剣淵町の全域

4 地域再生計画の目標

北海道剣淵町は、北海道の中央よりやや北に位置し、東西 10.8 km、南北 12.6 km、総面積 130.99 km²の、北海道の中では小さなまち、農業を基幹産業としてきた。しかしながら、低価格の海外製品の普及や嗜好の変化等の外部要因と、補助金頼みで従来と変わらない取組を続けた内部要因の両面を背景に、主たる農業の生産が先細る状況が続いている。基幹産業の衰退による雇用機会の減少の結果、人口流出と急速な高齢化が最大の課題となっている。

課題解決のため、インバウンドと本町の観光資源とのマッチングに重点を置く、「道の駅絵本の里けんぶち」はパーク&ライド等の滞在型観光メニューの拠点となっている。剣淵温泉レークサイド桜岡が道の駅と連携し、インバウンドを含む滞在型観光の旅行者のみならず、本町では未整備の移住・定住体験施設や農業・就業体験実習受入施設、企業との連携による社員研修受入など、様々な機能を兼ね備え、地域の声に即した客室に改善し、宿泊稼働率を上げることで雇用の創出、基幹産業である農業の就農者を増加させることで、「地域の稼ぐ力」をさらに強化し、人口減少スピードを抑制する。

さらに、地域商社が取組む物流の確立や6次産業化の拠点の確立を目指す。

【数値目標】

	事業開始前 (現時点)	平成28年度 (1年目)	平成29年度 (2年目)	平成30年度 (3年目)
剣淵温泉レークサイド 桜岡宿泊者数	9,000人	0人	0人	900人
剣淵温泉レークサイド 桜岡新規雇用者数	0人	0人	0人	1人
就業等の相談・体験実 習から農業及び福祉施 設への新規就業者数	0人	0人	0人	1人

※各年度数値は、対前年度比増加分

	平成31年度 (4年目)	平成32年度 (5年目)	KPI増加分の 累計
剣淵温泉レークサイド 桜岡宿泊者数	900人	900人	2,700人
剣淵温泉レークサイド 桜岡新規雇用者数	2人	2人	5人
就業等の相談・体験実 習から農業及び福祉施 設への新規就業者数	1人	2人	4人

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

剣淵温泉レークサイド桜岡に、インバウンドを含む滞在型観光の旅行者のみならず、本町では未整備の移住・定住体験施設や農業体験実習受入施設の機能を新たに持たせる。さらには、交流のある企業との連携による社員研修受入など、様々な機能を兼ね備えた宿泊施設へと模様替えする。また、移住・定住体験や農業・就業体験実習の相談・受入窓口、地域商社が取組む物流の確立や6次産業化の拠点などの機能を有する事務室を新たに整備する。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

地方創生拠点整備交付金（内閣府）：【A3007】

① 事業主体

北海道上川郡剣淵町

② 事業の名称：桜岡宿泊研修施設多機能型整備事業

③ 事業の内容

本町では未整備の移住・定住体験施設や農業・就業体験実習受入施設の機能を、剣淵温泉レークサイド桜岡に新たに持たせ、受入研修施設として利用し、さらなる事業展開を図り、定住人口確保の足掛かりとすることで、人口減少スピードを抑制させる。大部屋となる保養室などを、インバウンド等の少人数旅行者や移住・定住体験者、農業・就業体験実習者、企業との連携による社員研修受入など、様々な事業に対応したシングルルームに模様替えする。さらに、移住・定住体験や農業・就業体験実習の相談・受入窓口、地域商社が取組む6次産業化の拠点などの機能を有する事務室を新たに整備する。（既存：20部屋50名⇒模様替後：29部屋53名（詳細）2階：保養室2部屋⇒シングルルーム6部屋、ゲームコーナー⇒移住、農業体験実習等相談・受入窓口、地域商社事務室、3階：和室6部屋⇒シングルルーム9部屋）※模様替えに伴い必要となる2階、3階の廊下などの改装も実施

④ 事業が先導的であると認められる理由

【自立性】

(株)レークサイド桜岡が従前の宿泊料収入以外に、インバウンド等の少人数旅行者や移住・定住体験者、農業・就業体験実習者、企業との連携による社員研修受入などで宿泊稼働率を上げ、収益を増大させ自立化を図る。さらには、地域商社が取り組む物流の確立や6次産業化で収益を得る。

【官民協働】

行政がコーディネーターとなり、若手農業者団体VIVAマルシェや民間農業者で組織する農業体験受入協議会と農業体験受入実習、高齢農業者に経営承継等を推進し、新規就農者の確保を目指す。交流のある企業とは、自動車テストコースを活用した社員研修やサテライトオフィスなどを誘致することで、新たな交流人口の確保を図る。また、福祉施設では介護職員が不足しており、就業体験付き移住体験事業を実施し、定住人口確保につなげる。(株)レークサイド桜岡は、新たな事業を展開することで宿泊稼働率を上げ、雇用を創出し「地域の稼ぐ力」をさらに強化する。

【政策間連携】

宿泊滞在機能を一元化することで移住・定住、農業の複数の政策を相互に連携させ、利便性の高いワンストップ窓口、体験実習受入体制を構築し、観光との相乗効果を発揮させる。(株)レークサイド桜岡が管理運営を行うことで、北海道北部地域の自然、文化、観光を武器に滞在時間を長くする取り組みを行ない、さらなる交流人口確保につなげる。また、けんぶち農業ブランド化推進協議会事業とも連携し、宿泊者に特産品の試供を実施し、必要なデータ収集を行なって、地域商社が取り組む特産品開発・販路拡大につなげる。

【地域間連携】

1市3町による「食と観光」の着地型観光推進協議会と連携し、宿泊者数の安定確保を図る。各地域が持つ地域資源を組み合わせ、農業体験実習、福祉施設就業体験から移住・定住人口の確保、企業交流を推進させ、当該地域の活性化につなげる。

⑤ 重要業績評価指標（KPI）及び目標年月

	事業開始前 (現時点)	平成28年度 (1年目)	平成29年度 (2年目)	平成30年度 (3年目)
剣淵温泉レークサイド 桜岡宿泊者数	9,000人	0人	0人	900人
剣淵温泉レークサイド 桜岡新規雇用者数	0人	0人	0人	1人
就業等の相談・体験実 習から農業及び福祉施 設への新規就業者数	0人	0人	0人	1人

※各年度数値は、対前年度比増加分

	平成31年度 (4年目)	平成32年度 (5年目)	KPI増加分の 累計
剣淵温泉レークサイド 桜岡宿泊者数	900人	900人	2,700人
剣淵温泉レークサイド 桜岡新規雇用者数	2人	2人	5人
就業等の相談・体験実 習から農業及び福祉施 設への新規就業者数	1人	2人	4人

⑥ 評価の方法、時期及び体制

毎年度末に、まちづくり団体、公募による住民、外部有識者（産官学金労言等の各分野の専門家）で構成された「まちづくり町民会議」や議会の関与を得ながら、個々の事業についてPDCAサイクルによる検証を実施する。また、必要に応じて地方版総合戦略や今後の事業経営方針に反映させる。検証結果はホームページで公表する。

⑦ 交付対象事業に要する経費

①第5条第4項第1号イに関する事業【A3007】

総事業費 107,161千円

⑧ 事業実施期間

地域再生計画認定の日から平成33年3月31日（5ヵ年度）

5-3 その他の事業

5-3-1 地域再生基本方針に基づく支援措置

該当なし

5-3-2 支援措置によらない独自の取組

(1) 絵本の里けんぶち観光地域づくり推進事業

事業概要：絵本やアルパカ牧場等の多様な観光資源の潜在能力を掘り起こし、農業等と連携した体験型観光メニュー開発を進めることにより、絵本の里けんぶち観光地域づくり推進協議会と連携しながら滞在型観光の推進を図る。

実施主体：北海道上川郡剣淵町

補助制度名：地方創生加速化交付金（内閣府）
（平成28年度のみ活用）

事業期間：平成27年度～平成28年度

(2) 士別・和寒・剣淵・幌加内 着地型観光推進事業

事業概要：近隣市町の士別市、和寒町、幌加内町で、今まで独自の取組として実施してきた観光事業では、事業展開に限界がある。各地域の特色ある観光素材の魅力をより高めていくためには、広域による一体的な取組が重要となるため、広域ルートの設定やモニターツアーを実施する。

実施主体：北海道士別市、北海道上川郡和寒町、剣淵町及び北海道雨竜郡幌加内町

補助制度名：広域観光推進事業補助金（(公社)北海道観光振興機構）

事業期間：平成28年度～

6 計画期間

地域再生計画認定の日から平成33年3月31日

7 目標の達成状況に係る評価に関する事項

7-1 目標の達成状況にかかる評価の手法

定量目標の達成状況を確認するために、毎年度各指標の集計を行い、「まちづくり町民会議」において結果について評価を行う。評価結果を踏まえ、目標の効果的な実現に向けて必要な計画の見直しや変更を行う。

目標1

剣淵温泉レークサイド桜岡宿泊者数については、(株)レークサイド桜岡が毎年度末時点で把握する。

目標2

剣淵温泉レークサイド桜岡新規雇用者数については、(株)レークサイド桜岡が毎年度末時点で把握する。

目標 3

就業等の相談・体験実習から農業及び福祉施設への新規就業者数については、(株)レークサイド桜岡が毎年度末時点で町及び北ひびき農協と連携して把握する。

7-2 目標の達成状況にかかる評価の時期及び評価を行う内容

	事業開始前 (現時点)	平成28年度 (1年目)	平成29年度 (2年目)	平成30年度 (3年目)
剣淵温泉レークサイド 桜岡宿泊者数	9,000人	0人	0人	900人
剣淵温泉レークサイド 桜岡新規雇用者数	0人	0人	0人	1人
就業等の相談・体験実 習から農業及び福祉施 設への新規就業者数	0人	0人	0人	1人

※各年度数値は、対前年度比増加分

	平成31年度 (4年目)	平成32年度 (5年目)	KPI増加分の 累計
剣淵温泉レークサイド 桜岡宿泊者数	900人	900人	2,700人
剣淵温泉レークサイド 桜岡新規雇用者数	2人	2人	5人
就業等の相談・体験実 習から農業及び福祉施 設への新規就業者数	1人	2人	4人

7-3 目標の達成状況にかかる評価の公表の手法

毎年度、「まちづくり町民会議」の事務局である町づくり観光課が毎年度末時点で町ホームページにより公表を行う。